

# 令和5年度事業報告

## 1. 概要

スポーツ安全保険の加入者数は、コロナ禍による活動制限・自粛からの再開が本格化したこともあり、前年度より113,103人増(+1.5%)の7,571,545人となった。

加入区分別では子どもの区分(A1・AW)で約15万人増加して全体の加入者数増を牽引した。令和5年度から一部の自治体を除き加入手続きがWebに一本化した。加入者数への影響は最小限にとどまった。

スポーツ活動等振興事業のうち、普及奨励助成事業について、対象事業の範囲、助成事業数を拡充し、令和5年度は計103事業を採択した。

## 2. 補償事業

### (1) スポーツ安全保険等の加入状況

#### ① スポーツ安全保険の契約締結と加入受付処理

令和5年度スポーツ安全保険に関する契約を、引き受け損害保険会社(8社)と令和5年4月1日に締結した。年間を通じて加入受付処理を行い、以下の通りの加入状況となった。

〈令和5年度スポーツ安全保険の加入状況〉

区 分		令和5年度	前年度	差引増減	
子 ども	A1	4,263,913	4,106,142	+157,771	
	AW	164,319	171,058	△6,739	
大 人	文化活動等	A2	357,168	364,781	△7,613
	スポーツ活動 (64歳以下)	C	2,146,093	2,137,414	+8,679
		CW	4,908	3,894	+1,014
	スポーツ活動 (65歳以上)	B	630,435	670,562	△40,127
BW		1,355	1,234	+121	
全 年 齢		D	3,354	3,357	△3
合 計 (人)		7,571,545	7,458,442	+113,103	
団体数 (団体)		221,100	228,602	△7,502	

#### ② スポーツ・文化法人責任保険の契約締結と加入受付処理

令和5年度スポーツ・文化法人責任保険に関する契約を引き受け損害保険会社(8社)と令和5年4月1日に締結した。年間を通じて加入受付を行い、令和5年度は366法人(前年度対比31法人増)が加入した。

### (2) スポーツ安全保険等の普及促進

#### ① 中学校部活動地域連携・移行への対応

令和4年12月のスポーツ庁ガイドライン・通知文を踏まえ、各自治体のガイドライン等へのスポーツ安全保険活用記載の提案を行ったほか、スポーツ普及奨励助成事業(中学校等の放課後活動)との連携を行った。

## ② 普及促進資料の作成、配布

スポーツ安全保険のあらし、しおり、ポスター、チラシ(中学校部活動地域連携・移行、放課後児童クラブ等)、スポあんネット操作ガイド等の普及促進資料を作成のうえ、全国の各加入団体・関係団体に配布したほか、公設体育施設や公民館等に備え付け、掲示を行った。作成物には QR コードを貼付し、WEB での参照を誘導した。

## ③ Web による普及広報

普及広報の主たる媒体を Web とし、協会ホームページや各 SNS の公式アカウントを通じたタイムリーな情報提供を行った。また、関係団体 Web サイトへのバナー広告や新年度加入手続き時における Web 広告を実施し、認知度向上を図った。

## ④ 各関係団体を通じた普及広報

以下団体等を通じ、スポーツ安全保険等の普及促進の広報を実施した。

- ・公益財団法人日本スポーツ協会
- ・公益社団法人全国スポーツ推進委員連合
- ・各県スポーツ・体育協会

## ⑤ 一部自治体の紙加入継続(特例措置適用)

自治体の規則等により令和 5 年度に Web 加入ができない一部自治体に対して、紙加入の特例措置(時限的)を適用し、継続加入を図った。

### 3. スポーツ等活動の安全指導及び事故防止に係る事業

#### (1) 「第6回ジュニアスポーツフォーラム」の開催事業

公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団及び日本スポーツ法学会と共催で、今後のジュニアスポーツ及び生涯スポーツの推進、ジュニア期のスポーツとその指導者の在り方等について、令和 5 年 6 月 18 日にフォーラムを開催した。

(397 名(オンライン受講含む。)参加)

#### (2) 総合型地域スポーツクラブ連携支援事業

中学校部活動地域連携・移行における総合型地域スポーツクラブの役割を念頭に、以下の事業を実施した。

##### ① 動画の制作

総合型地域スポーツクラブ運営者、指導者等を対象に中学校部活動地域連携・移行にあたっての課題や、起こり得る状況への対応をわかりやすく解説し、手軽に視聴できる動画を 4 本制作し、YouTube、協会ホームページでの配信を行った。

##### ② リスクマネジメントセミナーの実施

令和 6 年 3 月 16 日に「スポーツリスクマネジメントセミナー～あなたのクラブは大丈夫？安全・安心なスポーツ活動への備え～」と題した Web 形式のセミナーを実施し、スポーツと法に関する講演や部活動地域連携の事例発表・パネルディスカッションのほか、スポーツ安全保険の説明を行った。(611 名参加)

#### (3) 安全指導・事故防止に係る統計データ等の作成配布事業

各種活動の事故防止、研究に資するため、令和 4 年度におけるスポーツ安全保険の加入状

況及び事故概況をまとめた、「スポーツ安全保険の加入者及び各種事故の統計データ」を作成しホームページに掲載を行った。

また、放課後児童クラブにおける安全計画策定が令和6年度より義務化されることを踏まえ、当協会にて「安全計画策定支援パッケージ(動画・マニュアルサンプル)」を制作し、全国の自治体へ同パッケージを配布するとともに、要請に応じた追加配布やWebで広報し、各事業所における安全計画策定を支援した。

## 4. スポーツ活動等に対する普及振興事業

### (1) 「生涯スポーツ・体力づくり全国会議 2024」の開催事業

生涯スポーツの振興を目的とした「生涯スポーツ・体力づくり全国会議 2024」をスポーツ庁及び生涯スポーツ・体力づくり全国会議実行委員会との共催により愛媛県松山市にて開催した。(スポーツ指導者等 645 名参加)

### (2) スポーツ普及奨励助成事業

スポーツ庁が推進する中学校部活動の円滑な地域連携・移行のための事業や能登半島地震を契機に学生の災害ボランティア活動を支援する事業等を新設するなど助成事業の拡大を図った。

令和5年度は、参加者不足のため中止となった1事業を除く102事業に対し、51,444,564円を助成した。

#### ① 中学校等の放課後活動への助成

- ・先導的モデル事業 : 市区町村と学校及び関係団体等とが連携・協力して、部活動等放課後活動を先導的・計画的に推進するためのモデル事業
- ・地域連携・移行普及事業: 部活動の地域連携・移行に向けて、中学生が各地域で多様な活動に親しむ機会を提供する事業

#### ② 文化活動・社会教育活動への助成

- ・文化・社会教育活動 : 地域の様々な文化活動や社会教育活動の振興のための事業
- ・大学災害ボランティア活動支援事業 : 能登半島地震の復旧・復興支援を契機に、大学が組織的に行う災害ボランティア活動を支援する事業

〈令和5年度事業実施状況〉

分野	助成事業数	助成金額(円)
スポーツ活動	33	13,748,287
中学校等の放課後活動	37	25,455,724
文化・社会教育活動	27	9,832,421
大学災害ボランティア活動	5	2,408,132
合計	102	51,444,564